大原小だより NO7

主体・協働・挑戦の活動をFacebookにて発信しています。

美作市立大原小学校　令和５．７．１４（金）発行　文責　金島久美子

大原小学校の育てたい力「主体」「協働」「挑戦」の新しい姿

３年生
学校にある問いを見つけ、課題解決に向けて提案し、全員の前で発表しました。

6年生
校外学習の際に、地域の関係機関に児童自らが依頼の電話をしました。

880(エイエイーオー)
代表委員会に参加しない児童が「自分達もできることはないか」と発案・実行

R5 岡山県学力状況調査(小3~小5)の結果より～「主体」「協働」「挑戦」

♥♥R5年度の大原小学校が特に秀でていた項目♥♥
① 学校が楽しい
② 挑戦してみようとがんばることができた
③ 地域のことが好きになった。地域の行事に参加した
④ 宿題以外で自分で勉強に取り組んだ

大学入試・就活でも求められている力です。

⑤ データから情報を読み取ること
→これは、岡山県の状況と比較して大原小学校が優れている点なのです。
・・・これは、自分たちで「問いをつくり」→「見通しを持って、情報端末でアンケートをとり」→「解決する」という大原小学校のめざす①「問いを作る」②「明確な見通し」③「ゼロからイチへ」が反映されているのではないか・・・と教職員で話しました。

R5年度の大原小学校の学力調査については、夏季休業中の懇談で、問題・回答とともに個別の分析結果をお返しします。

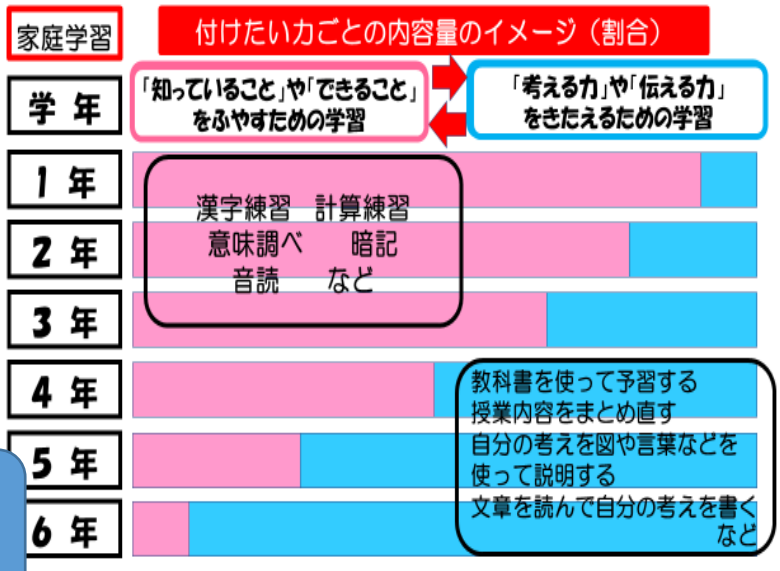
全体的な大原小学校の課題：

国語：「自分の考えが明確になるように条件に合わせて文章を書くこと」
「目的に応じて、文章の中から必要な情報を選び出すこと」

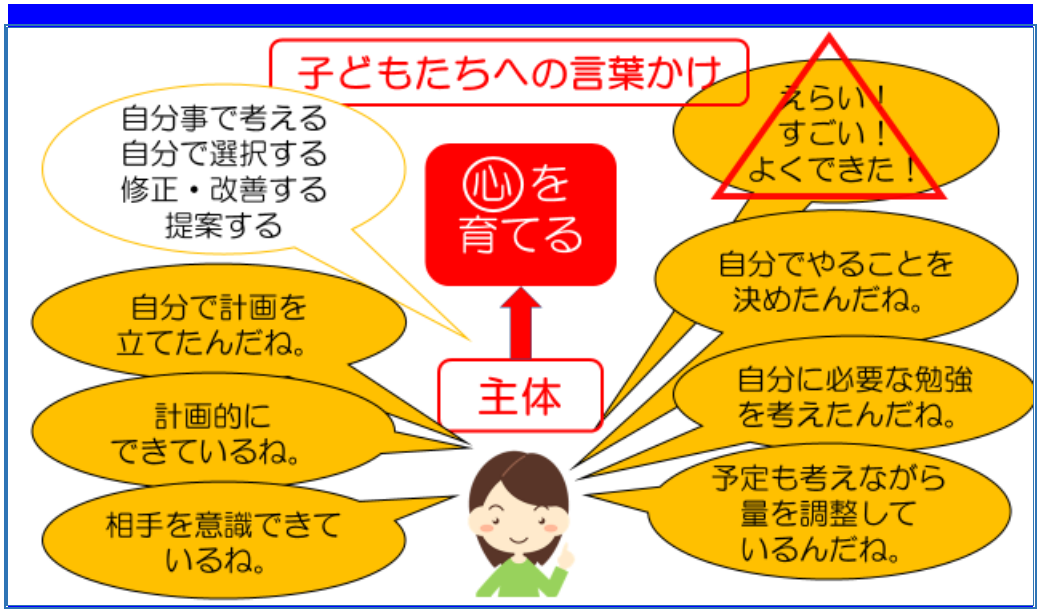
算数：正方形になる理由、面積が等しくなる理由など考え方を説明すること

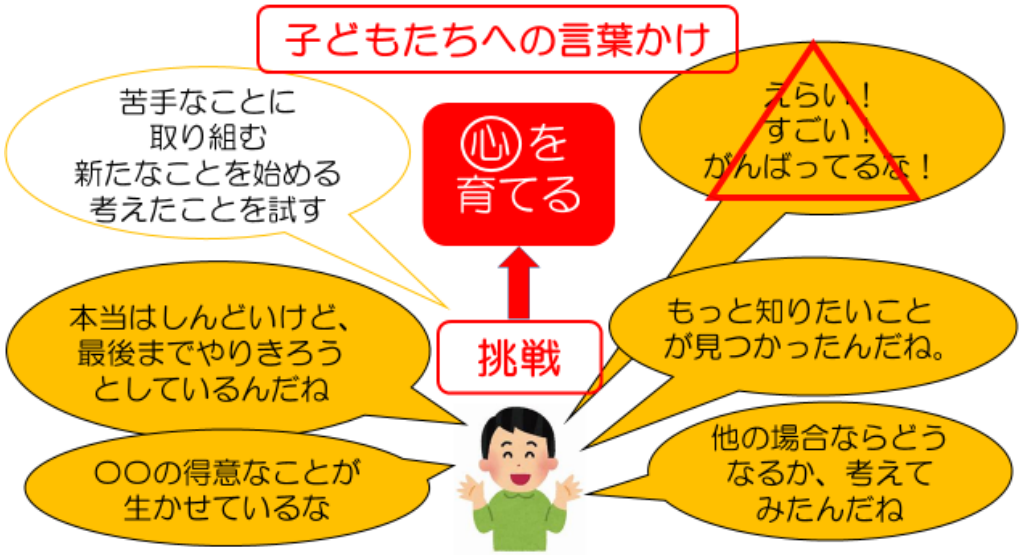
つまり、
「自分の考えを持ち、説明できること」なのです。

大学入試・就活でも求められている力です。



1 学期お世話になりました。いよいよ夏休みです。地区懇談会で説明させていただきましたように、夏休みの生活と学習についてお力添えください。





7 月 11 日(火)
5・6 年生に 3 名の美作市在住の Native　speaker の方が来てくださり、英語での会話をしました。

男性 2 人は、30 年以上外国から美作市で生活されている方です。
その方から英語で言われました。
「英語を話すことで、失敗することを恐れてはいけない。コミュニケーションすることが大切なのだから。」
このメッセージは、夏休みに通ずる言葉です。元気でチャレンジできる夏休みをお過ごしください。